

## 統一ブランドの認定や直売システムを通じて、眼鏡産地の企業を支援している組合

福井県は、鯖江市を中心に日本の眼鏡枠出荷額の96%以上を占めている。社団法人福井県眼鏡協会では産地ブランドの認定や直売システムの構築により、産地企業の売上を支援している。

各メーカーは自社でニーズにあった商品の企画、製造、販売を行う必要があるが、長年OEM生産を行ってきた産地企業にはノウハウが蓄積されていなかった。社団法人福井県眼鏡協会では2003年に産地ブランド確立支援協議会を設立し、産地ブランド「THE291(フクイ)」を立ち上げた。これは、産地福井のメーカーによる〔1〕高品質で高級品であり独創性のある、〔2〕世界に通用する洗練されたデザインと機能美を備えている、〔3〕世界に誇る新素材や加工技術が盛り込まれている商品について、外部のアドバイザー、大学機関、検査協会などの審査を経て、統一ブランド「THE291」を認定するものである。福井産商品の高品質を第三者の審査により担保している。また、産地ブランドの管理とあわせて、2003年にはオンラインの活用により直売システムを構築し、産地メーカーの流通支援も行っている。

これまでに30ブランドを認定。小売店からの本ブランドにかかる照会は着実に増えており、産地の事業所数が減少する厳しい環境化にありながらも、本ブランド商品の売上は増加傾向にある。

### THE291の概要

